

8 枚中 7 枚目

学 校 名	東京都立北豊島工科高等学校	課 程	定時制	科 コース	機械科	(令和4年度入学生) 学年: (4) 学級数: (1)
-------	---------------	-----	-----	----------	-----	--------------------------------

[illegible]

〔様式 2 の 2〕

8枚中8枚目

学 校 名		東京都立北豊島工科高等学校		課 程		定時制		科 コース		機械科		(令和4年度入学生) 学年：(4) 学級数：(1)	
各教科 ・科目	学 年 類 型 必履修・選択	標準 単位 数	1 学年		2 学年		3 学年			4 学年			※科目ご との履修 単位総数
			必履修	学校必履修	必履修	学校必履修	必履修	学校必履修	自由選択	必履修	学校必履修	自由選択	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2(1)		2(1)								4
	英語コミュニケーションⅡ	4											
	英語コミュニケーションⅢ	4											
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2					2(1)			2(1)			4
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2											
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2											
家庭	家 庭 基 礎	2			2(1)								2
	家 庭 総 合	4											
情報	情 報 Ⅰ	2											
	情 報 Ⅱ	2											
理数	理数探究基礎	1											
	理 数 探 究	2～5											
地理歴史	江戸から東京へ	1～2											
人間と社会	人 間 と 社 会	1		※		※		※1					1
共通教科・科目単位数計			13		13		13			9			48
工業	工 業 技 術 基 礎	3～4		4(3)									4
	課 題 研 究	3～4									6(3)		6
	機 械 実 習	6～12				4(3)		4(3)					8
	機 械 製 図	2～8				2(2)		3(2)					5
	工 業 情 報 数 理	2～4		2(2)									2
	機 械 工 作	4～8									2(1)		2
	機 械 設 計	4～8									2(1)		2
専門教科・科目単位数計			6		6		7			10			29
総合的な探究の時間			3～6										
ホームルーム活動			1		1		1			1			4
生徒一人当たりの履修単位数計			20		20		21			20			81
習熟度別授業 少人数指導授業													
備 考			(1) 必履修科目「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)により代替する。 (2) 「総合的な探究の時間」(3単位)は、4年「課題研究」(3単位)により代替する。 (3) 「国語表現」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (4) 「数学Ⅰ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (5) 「数学Ⅱ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (6) 「英語コミュニケーションⅠ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (7) 「論理・表現Ⅰ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (8) ▲は2科目から1科目を選択し履修する。 (9) 1単位時間は45分とする。 (10) 「人間と社会」は学校必履修の学校設定教科として実施し、1～3年で履修する。なお、特定の期間・曜日に実施し、就業体験や防災活動、地域清掃等を体験活動の学習に含める。単位は第3学年において認定する。										

8枚中5枚目

学 校 名	東京都立北豊島工科高等学校	課 程	定時制	科 コース	機械科	(令和5年度入学生) 学年: (3) 学級数: (1)
-------	---------------	-----	-----	----------	-----	--------------------------------

[illegible]

〔様式 2 の 2〕

8枚中6枚目

学 校 名		東京都立北豊島工科高等学校		課 程		定時制		科 コース		機械科		(令和5年度入学生) 学年：（3）学級数：（1）	
各教科 ・科目	学 年 類 型 必修・選択	標準 単 位 数	1 学年		2 学年		3 学年			4 学年			※科目ご との履修 単位総数
			必修	学校必修	必修	学校必修	必修	学校必修	自由選択	必修	学校必修	自由選択	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2(1)		2(1)								4
	英語コミュニケーションⅡ	4											
	英語コミュニケーションⅢ	4											
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2					2(1)			2(1)			4
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2											
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2											
家庭	家 庭 基 礎	2			2(1)								2
	家 庭 総 合	4											
情報	情 報 Ⅰ	2											
	情 報 Ⅱ	2											
理数	理数探究基礎	1											
	理 数 探 究	2～5											
地理 歴史	江戸から東京へ	1～2											
人間と社会	人 間 と 社 会	1		※		※		※1					1
共通教科・科目単位数計			13		13		13			9			48
工業	工 業 技 術 基 礎	3～4		4(3)									4
	課 題 研 究	3～4									6(3)		6
	機 械 実 習	6～12				4(3)		4(3)					8
	機 械 製 図	2～8				2(2)		3(2)					5
	工 業 情 報 数 理	2～4		2(2)									2
	機 械 工 作	4～8									2(1)		2
	機 械 設 計	4～8									2(1)		2
専門教科・科目単位数計			6		6		7			10			29
総合的な探究の時間			3～6										
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1		1		1			1			4
生徒一人当たりの履修単位数計			20		20		21			20			81
習熟度別授業 少人数指導授業													
備 考			(1)必修科目「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)により代替する。 (2)「総合的な探究の時間」(3単位)は、4年「課題研究」(3単位)により代替する。 (3)「国語表現」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (4)「数学Ⅰ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (5)「数学Ⅱ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (6)「英語コミュニケーションⅠ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (7)「論理・表現Ⅰ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (8)▲は2科目から1科目を選択し履修する。 (9)1単位時間は45分とする。 (10)「人間と社会」は学校必修の学校設定教科として実施し、1～3年で履修する。なお、特定の期間・曜日に実施し、就業体験や防災活動、地域清掃等を体験活動の学習に含める。単位は第3学年において認定する。										

8枚中3枚目

学 校 名	東京都立北豊島工科高等学校	課 程	定時制	科 コース	機械科	(令和6年度入学生) 学年: (2) 学級数: (1)
-------	---------------	-----	-----	----------	-----	--------------------------------

[illegible]

〔様式 2 の 2〕

8枚中4枚目

学 校 名		東京都立北豊島工科高等学校		課 程		定 時 制		科 コース		機 械 科		(令和6年度入学生) 学年：(2) 学級数：(1)	
各教科 ・科目	学 年 類 型 必履修・選択	標準 単位 数	1 学 年		2 学 年		3 学 年			4 学 年			※科目ご との履修 単位総数
			必履修	学校必履修	必履修	学校必履修	必履修	学校必履修	自由選択	必履修	学校必履修	自由選択	
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	2(1)		2(1)								4
	英語コミュニケーションⅡ	4											
	英語コミュニケーションⅢ	4											
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2					2(1)			2(1)			4
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2											
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2											
家 庭	家 庭 基 礎	2			2(1)								2
	家 庭 総 合	4											
情 報	情 報 Ⅰ	2											
	情 報 Ⅱ	2											
理 数	理 数 探 究 基 礎	1											
	理 数 探 究	2～5											
地理 歴史	江戸から東京へ	1～2											
人間と社会	人 間 と 社 会	1		※		※		※1					1
共通教科・科目単位数計			13		13		13			※1			48
工 業	工 業 技 術 基 礎	3～4		4(3)									4
	課 題 研 究	3～4									6(3)		6
	機 械 実 習	6～12				4(3)		4(3)					8
	機 械 製 図	2～8				2(2)		3(2)					5
	工 業 情 報 数 理	2～4		2(2)									2
	機 械 工 作	4～8									2(1)		2
	機 械 設 計	4～8									2(1)		2
専門教科・科目単位数計			6		6		7			10			29
総合的な探究の時間		3～6											
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1		1		1			1			4
生徒一人当たりの履修単位数計			20		20		21			20			81
習熟度別授業 少人数指導授業													
備 考		(1)必履修科目「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)により代替する。 (2)「総合的な探究の時間」(3単位)は、4年「課題研究」(3単位)により代替する。 (3)「国語表現」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (4)「数学Ⅰ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (5)「数学Ⅱ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (6)「英語コミュニケーションⅠ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (7)「論理・表現Ⅰ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (8)▲は2科目から1科目を選択し履修する。 (9)1単位時間は45分とする。 (10)「人間と社会」は学校必修の学校設定教科として実施し、1～3年で履修する。なお、特定の期間・曜日に実施し、就業体験や防災活動、地域清掃等を体験活動の学習に含める。単位は第3学年において認定する。											

8枚中1枚目

学 校 名	東京都立北豊島工科高等学校	課 程	定時制	科 コース	機械科	(令和7年度入学生) 学年: (1) 学級数: (1)
-------	---------------	-----	-----	----------	-----	--------------------------------

[illegible]

〔様式 2 の 2〕

8枚中2枚目

学 校 名		東京都立北豊島工科高等学校		課 程		定時制		科 コース		機械科		(令和7年度入学生) 学年：(1) 学級数：(1)	
各教科 ・科目	学 年 類 型 必修・選択	標準 単位数	1 学年		2 学年		3 学年			4 学年			※科目ご との履修 単位数総数
	必修		学校必修	必修	学校必修	必修	学校必修	自由選択	必修	学校必修	自由選択		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2(1)		2(1)								4
	英語コミュニケーションⅡ	4											
	英語コミュニケーションⅢ	4											
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2					2(1)			2(1)			4
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2											
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2											
家庭	家 庭 基 礎	2			2(1)								2
	家 庭 総 合	4											
情報	情 報 Ⅰ	2											
	情 報 Ⅱ	2											
理数	理数探究基礎	1											
	理 数 探 究	2～5											
地理歴史	江戸から東京へ	1～2											
人間と社会	人 間 と 社 会	1		※		※		※1					1
共通教科・科目単位数計			13		13		13			※1			48
工業	工 業 技 術 基 礎	3～4		4(3)									4
	課 題 研 究	3～4									6(3)		6
	機 械 実 習	6～12				4(3)		4(3)					8
	機 械 製 図	2～8				2(2)		3(2)					5
	工 業 情 報 数 理	2～4		2(2)									2
	機 械 工 作	4～8								2(1)			2
	機 械 設 計	4～8								2(1)			2
専門教科・科目単位数計			6		6		7			10			29
総合的な探究の時間			3～6										
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1		1		1			1			4
生徒一人当たりの履修単位数計			20		20		21			20			81
習熟度別授業 少人数指導授業													
備 考			(1)必修教科「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)により代替する。 (2)「総合的な探究の時間」(3単位)は、4年「課題研究」(3単位)により代替する。 (3)「国語表現」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (4)「数学Ⅰ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (5)「数学Ⅱ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (6)「英語コミュニケーションⅠ」は1学年(2単位)、2学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (7)「論理・表現Ⅰ」は3学年(2単位)、4学年(2単位)の4単位をもって科目の履修とする。 (8)▲は2科目から1科目を選択し履修する。 (9)1単位時間は45分とする。 (10)「人間と社会」は学校必修の学校設定教科として実施し、1～3年で履修する。なお、特定の期間・曜日に実施し、就業体験や防災活動、地域清掃等を体験活動の学習に含める。単位は第3学年において認定する。										